

総 合 評 価 基 準

「東京通信病院電子カルテシステム等の更改コンサルティング業務の委託」

日本郵政株式会社
東京通信病院

本評価基準については、「東京通信病院電子カルテシステム等の更改コンサルティング業務の委託」の仕様書に基づいて定めたものであり、評価に当たっては次により行う。

なお、落札者が入札者とともに提出した提案書の内容は、仕様書等と同様にすべて納入検査等の対象とする。

1 必須要件

提案書は、仕様書に定める要求要件をすべて満たしていなければならない。

ただし、一つでも仕様書に定める要求要件を満たしていない場合は、その後の評価は行わず、当該提案書を不合格とする。

2 必須以外の要件

仕様書に定める要求要件を超える部分について、更に有効な提案が行われた場合は、その内容に応じて最高900点の点数を与える。

なお、評価する提案内容及び配点については、「総合評価基準表」（別紙）のとおりとする。

【5段階の評価点（n）】

5：とても良い 4：良い 3：普通 2：やや悪い 1：悪い

総合評価基準表

1 必須要件

評価項目	評価観点	評価
仕様書に定める項目	仕様書に定めるすべての要件を満足する具体的な提案がなされていること。	合格 又は 不合格

2 必須以外の要件

評価項目	評価観点	重要度	配点
相対評価項目			
現状調査・分析手法	現行システムの状況を正確に把握し、課題を適切に抽出・分析する能力を評価します。調査の網羅性、分析の客観性、課題の本質的把握能力を重視します。	A	50
コミュニケーション・調整能力	医療機関内の多様な部門・職種間で効果的なコミュニケーションを図り、プロジェクトの円滑な進行を実現する能力を評価します。	A	50
ユーザー要件調査・合意形成手法	多様なユーザーから要件を適切に収集し、異なる立場の意見を集約して合意形成を図る能力を評価します。医療現場の特殊性を理解した効果的な手法の提案を重視します。	A	50
病院 DX・ICT ツール活用提案	病院 DX（業務の効率化を図る ICT ツールの活用）について、最新の知識と具体的な提案能力を評価します。	A	50
データ活用・統計処理対応	医療機関で重要な統計データの活用と EUC（End User Computing）ツールの改善に関する能力を評価します。	A	50
セキュリティ・IT-BCP 対応	医療機関の重要なインフラである電子カルテシステムを守るためのセキュリティ対策と IT-BCP（Business Continuity Plan）の策定能力を評価します。	A	50
業務継続性・移行計画	24 時間 365 日稼働する医療機関において、システム移行時の業務継続性を確保する計画策定能力を評価します。	A	50
仕様書作成能力	システム調達に必要な各種仕様書を適切に作成する能力を評価します。医療機関の特性を理解した実用的で具体的な仕様書作成能力を重視します。	A	50
コスト評価・交渉支援能力	ベンダーから提示される見積もりの妥当性を客観的に評価し、適切なコスト削減を実現する能力を評価します。	A	50
プロジェクト管理手法・計画	限られた期間内で複雑な業務を確実に遂行するためのプロジェクト管理能力を評価します。具体的で実行可能な計画の策定、効果的な進捗管理、リスクの事前把握と対応策の準備状況を重視します。	A	50

評価項目	評価観点	重要度	配点
実施スケジュール・工程管理	限られた期間内で確実に業務を完了するための現実的なスケジュール策定と工程管理能力を評価します。	A	50
成果物・報告書品質	プロジェクトの成果を適切に文書化し、関係者に分かりやすく伝える能力を評価します。	A	50
業務実施体制・組織力	本業務を円滑に遂行するための実施体制が適切に構築されているか、プロジェクトマネージャーの経験と能力、チームメンバーの専門性、組織としてのバックアップ体制などを総合的に評価します。	A	50
医療機関システム更改実績	医療機関特有のシステム環境や業務特性を理解し、電子カルテシステムの更改業務を適切に遂行できる実績があるかを評価します。特に当院と同規模以上の医療機関での更改実績を重視します。	A	50
提案書の完成度・理解度	仕様書の理解度と提案書の完成度、論理的構成を評価します。 仕様書の完全な理解、提案書の高い完成度、そして論理的で分かりやすい構成が評価されます。提案書は提案内容を正確に伝える重要な文書であり、その品質が全体の評価に大きく影響します。	A	50
創意工夫・付加価値提案	標準的な業務を超えた創意工夫と付加価値のある提案を行う能力を評価します。	A	50
人権尊重等に関する取り組み	「日本郵政グループ CSR 調達ガイドライン」の記載の項目で取り組みがある場合に評価する。(①人権の尊重、②労働における安全衛生、③地球環境への配慮、④法令・社会規範の順守と体制の整備、⑤製品・サービスの品質・安全性の確保、⑥情報セキュリティ、⑦社会への貢献と地域との共生)	A	50
その他	上記のほかに、特に本件について有益となる提案があった場合に評価する。	A	50
評価得点合計			900点